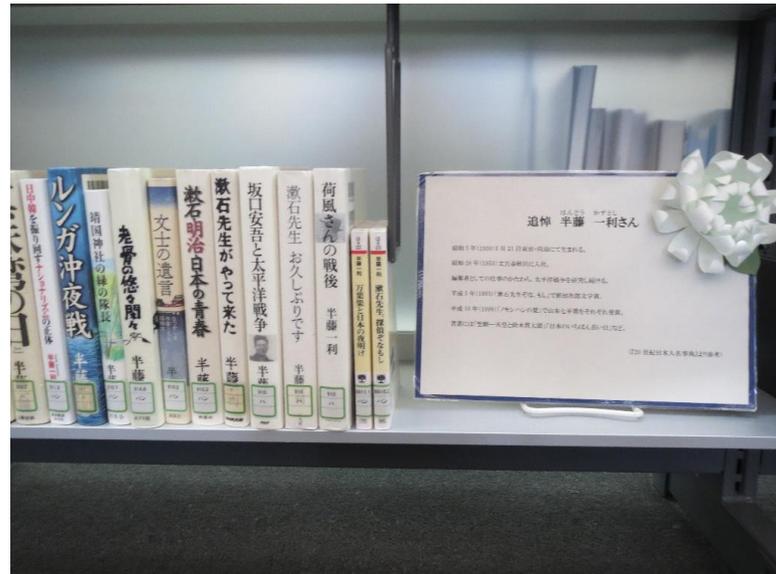


# 追悼 半藤 一利さん



昭和5年（1930）5月21日東京・向島にて生まれる。

昭和28年（1953）文芸春秋社に入社。

編集者としての仕事のかたわら、太平洋戦争を研究し続ける。

平成5年（1993）「漱石先生ぞな、もし」で新田次郎文学賞、

平成10年（1998）「ノモンハンの夏」で山本七平賞をそれぞれ受賞。

著書には「聖断—天皇と鈴木貫太郎」「日本のいちばん長い日」など。

令和3年（2021）1月12日死去。享年90歳。

（『20世紀日本人名事典』より参考）

